



事前のお知らせ

水防訓練でゲリラ豪雨や台風に備える！ ～平成29年度練馬区総合水防訓練を実施します～

と き 5月20日(土)午前10時から正午

と ころ 都立城北中央公園都民の森(練馬区氷川台1-8)

区は、20日(土) 都立城北中央公園都民の森(氷川台1丁目)で、近年増加しているゲリラ豪雨や台風に備えて、災害対応力の向上を図るために『平成29年度練馬区総合水防訓練』を実施します。

当日は、土のう積みなどの浸水防止工法訓練や可搬ポンプを使用した、浸水エリアからの排水訓練、流出家屋からの救助訓練など、本番さながらの訓練を行います。

訓練を通じて、各防災関係機関や参加団体同士の連携を強化し、迅速かつ確実な災害対応の強化を図ることを目的に、区民や防災関係機関など約900人が参加する予定です。

今年度は、例年以上に各種訓練会場の近くに見学者テントを設置するため、見学者でも緊迫感を体験できます。

その他にも、熊本地震や東日本大震災など過去の震災を再現した起震車体験やはしご車の搭乗、白バイの展示、ミニ防火衣の着用、防災関係機関によるブースなどを用意します。

当日ご来場いただいた方が楽しみながら防災について学べる内容です。



土のう作り(昨年の様子)

【 訓練の内容 】

身近なものを使った水防訓練・可搬ポンプによる排水訓練

地域住民が、家庭にあるビニール袋やブルーシートなど身近なものを使って浸水を防ぐ訓練を行います。また、地元の消防団が可搬ポンプによる排水訓練を実施します。

土のう積み訓練

区職員や消防団などが、土のう袋の積み上げ訓練など、河川の氾濫に備えた様々な浸水防止工法訓練を行います。

避難誘導訓練

区からの避難勧告に基づいて区職員や警察官が広報し、地域住民を避難所まで誘導する訓練を行います。

流出家屋からの救助訓練

石神井川の越水により、住宅に人が取り残されたという想定で救助隊による救助訓練を行います。



浸水防止訓練
(昨年の様子)

【 関係機関の展示・体験コーナーも充実。風水害への対策をPR 】

実践的な訓練以外にも、関係機関による各種展示パネルや模型などの展示コーナーを始め、はしご車の搭乗や起震車体験、白バイの展示、ミニ防火衣の着用、ミニ消防車運転体験、消防署・警察署のマスコットキャラクターが一同に集まるなど、大人から子どもまでが参加できるイベントとなっています。

【 関係機関・参加団体 】

練馬区・消防署・警察署・消防団・東京消防庁災害時支援ボランティア
東京都下水道局・練馬土木協会・東京電力パワーグリッド株式会社
東京ガス株式会社・東京土建一般労働組合練馬支部
城北中央公園サービスセンター・区民(町会・自治会・防災会・一般参加など)



はしご車搭乗体験
(昨年の様子)